

文化芸術に関するアンケート調査の概要について

1. 目的

文化芸術に関する興味関心や文化芸術活動の状況、行政や文化芸術団体が担うべき役割について市民が抱いている意識・思いを把握するため、市民及び文化芸術団体に対してアンケート調査を実施します。

この調査で得たデータを分析した結果をもとに、当市の文化芸術振興の課題や今後注力すべき事業の方向性などを整理し、弘前市文化芸術振興計画の内容に反映していきます。

2. 対象

今回は、市民向けと文化芸術団体向けに分けてアンケート調査を実施します。

市民向けアンケートでは、18 歳～75 歳の全市民から無作為に抽出した 2,000 人に対して行います。（年齢帯や地域別人口、男女比のバランス等を考慮。）

文化芸術団体向けアンケートでは、令和元年度に当市の文化施設（弘前市民会館、弘前文化センター、百石町展示館、岩木文化センター、弘前市民文化交流館）を利用した文化芸術団体約 200 団体に対して行います。

3. 内容

アンケートの構成については、過去に他自治体が行なったアンケートを参考としたほか、当市で過去に実施したアンケートの設問なども踏まえて作成しております。

（１）市民向けアンケート

設問は全 29 問あります。構成としては、以下のとおりです。

問 1～3：属性（年齢・性別、世代構成、就労年数、市居住年数）

問 4～6：弘前市の文化芸術活動の活発さ

問 7～9：自身の文化芸術鑑賞・体験について（令和元年の 1 年間）

問 10：市内で開催してほしい文化芸術分野

問 11～16：オンライン配信での文化芸術鑑賞について

問 17～20：自身の文化芸術活動の取り組み状況（きっかけ、課題、やめた理由等）

問 21～23：市の文化施設について（利用状況、公立施設の役割、行ってほしい事業）

問 24：文化芸術の発展のために、まちに必要な要素について

問 25～26：文化芸術振興のために行政・市民が担うべき役割について

問 27～28：文化芸術の観光的な魅力について

問 29：自由記述

(2) 文化芸術団体向けアンケート

設問は全 24 問あります。構成としては、以下のとおりです。

問 1 ～ 5 : 属性 (活動年数、会員数、平均年齢、文化芸術分野、活動場所)

問 6 ～ 7 : 活動経費

問 8 ～ 11 : 成果発表会、展示会等の実施状況 (令和元年の 1 年間)

問 12 ～ 14 : オンライン配信の活用状況

問 15 : 団体専用ホームページ (SNS 含む) の有無

問 16 ～ 18 : PR 活動、後継者育成、他団体との交流の取り組みについて

問 19 ～ 20 : 活動するうえで困っていること、市にしてほしい活動支援

問 21 : 障がい者が参加しやすい工夫の有無

問 22 ～ 23 : 文化芸術振興のために団体や行政が担うべき役割について

問 24 : 自由記述

4. 調査・分析スケジュール

今後、アンケートの調査・分析については以下のスケジュールで実施する予定です。

時 期	内 容
令和 2 年 1 2 月末	本日いただいた意見をもとにアンケート内容を修正
令和 3 年 1 月上旬	アンケート調査票発送 (回答期間: 2 週間程度)
1 月下旬	回収した調査票の結果集計、分析、計画素案への反映 (～ 2 月中旬)
2 月下旬	庁内検討会議の開催 (アンケート分析結果及び計画素案について)
3 月下旬	第 2 回審議会の開催 (アンケート分析結果及び計画素案の審議)